

(2) 古い道具と昔の暮らし

私たちの身の回りには、たくさんの電化製品があります。スイッチを入れるだけでいろいろなことができます。大変べんりな世の中になりました。毎日使っている水も、昔は、川の水をタンゴに入れて運んでいましたが、やがて井戸をほってつるべでくみ上げるようになりました。今は水道のじゃ口をひねるだけで水が使えます。雨の日や寒い日でも、家の中で水が使えるので、大変べんりです。

昔は、畑仕事に自分たちで作った竹細工のかごを持って行っていました。竹細工の竹は、ホウショウダケやキンチクダケといったやわらかい竹を使っていました。実が入っている竹が成長して、ちょっとねばりがあると竹細工がしやすいそうです。竹細工は、仕事の^{あいま}合間の時間がある時に作るので、一日で完成しないこ



【昔の水タンク】

とがありました。その間は、たるに水を入れて、これを^{しめ}湿らせて^{かわ}乾かないようにしていたそうです。竹細工は、くらしを支える大切な^{ぎじゆつ}技術でした。



【竹を^あ編む作業】



【竹細工】

また、昔は島にある竹を切ってさおを作って漁を行っていました。しかけやエギ（疑似餌）はすべて手作りです。エギは、鳥の羽になまりをつけて作っていました。オスの首の毛を組み合わせるくるまいて、動かすことで魚に見えるそうです。なまりも貝（夜光貝が一番いい）



【手作りのエギ】

の内側をみがいて丸くして自分たちで作っていました。さおの持ち手には、唐竹の枝の部分を使い、曲がった竹は火であぶってからのはして使っていました。

[道具のうつり変わり]

	100年前	70年前	50年前	40年前	今
料理	かまど 	口 ガスコン	テーブル ガス		I H 電気台
せんたく	洗濯板 	洗濯機 	二層式洗濯機 	洗濯機つき 	乾燥機つき
だんぼう器具	いろり ひばち 	石油ストーブ	電気こたつ 	ルームエアコン 	